

2020年度薬学部「実務経験のある教員等による授業科目」

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修・選択	講義・演習・実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
人間学Ⅱ(心理)	宮前 諒平	1	2020年度 後期	必修	講義・演習	1	臨床心理士および公認心理師資格を持つ教員が、ロールプレイやワークなどを通しながら心理面接(カウンセリング)やコミュニケーションに関する講義と演習を行う。
薬学生の統計学	大本 まさのり、岡本 晃典	1	2020年度 後期	必修	講義	1	1. 実務家教員:大本まさのり(薬局薬剤師としての実務経験を有する) 2. 授業内容:実務経験を踏まえて、統計学が薬剤師にとって重要な知識であることが理解できるよう努める。 3. 授業形態:講義
薬学基礎実習	倉島 由紀子、定成 秀貴、武本 眞清、木藤 聡一、石川 和宏、周尾 卓也	1	2020年度 後期	必修	実習	1	【早期体験学習】1. 実務家教員名:石川和宏、岡田守弘、毎田千恵子(病院薬剤師としての実務経験を有する) 2. 実習内容:医療施設等への見学研修時に引率して実務経験を踏まえた補足説明等を加えることにより学習効果をより高めることに寄与する。また、必要に応じて、実際の臨床場面をイメージさせながら実践に即した助言等を与えることで、SGDにてより積極的な議論ができるように努める。 3. 授業形態:実習及び演習
薬学入門Ⅱ	光本 泰秀、野村 政明、岡本 晃典	2	2020年度 前期	必修	講義	1	① 実務家教員:野村政明(病院薬剤師としての実務経験を有する) ② 授業内容:薬剤師の使命や果たすべき役割(授業計画 第1~3回参照)。実務経験を踏まえ、実際の臨床場面をイメージさせながら実践に即した薬剤師の使命や果たすべき役割について理解できるよう努める。 ③ 授業形態:講義
人間学Ⅰ(生と死)	石川 和宏、北山 朱美、政氏 藤玄	3	2020年度 前期	必須	講義・演習	1	1. (1)実務家教員名:石川和宏(病院薬剤師としての実務経験を有する)(2)外部の実務経験者:2名の病院薬剤師と1名の薬局薬剤師及び1名の行政薬剤師 2. 授業内容:各担当者が実務経験を踏まえ、実際の臨床場面をイメージさせながら実践に即した具体的な職業倫理に関して講義することで理解を促し、SGDにてより積極的な議論ができるように努める。 3. 授業形態:講義、演習、遠隔授業
医療薬学(コミュニティーファーマシー)	岡田 守弘、荒川 由紀美、興村 桂子、佐藤 栄子、野村 政明、大本 まさのり、杉山 朋美、高野 克彦、岡本 晃典、石川 和宏、大柳 賀津夫、多賀 允俊	4	2020年度 後期	必修	講義・演習	2	1. 教員名:学外講師(病院薬剤師・保険薬局薬剤師)、岡田守弘、野村政明、石川和宏、大本まさのり、大柳賀津夫、高野克彦 2. 授業内容:病院並びに保険薬局で調剤業務・製剤業務・DI業務・薬剤管理指導業務・治験管理業務・医療安全業務、在宅医療等に携わっている現場の薬剤師並びに実務家教員が経験に基づいた症例を呈示し、受講生へ薬物治療に関連した問題提起を行う。さらに、受講生が小グループ討議の中で作成したプロダクトに対して実践的な視点からフィードバックする。 3. 授業形態:講義・演習
機能形態学Ⅰ(人体の解剖)	大本 まさのり	2	2020年度 前期	必修	講義	1	1. 担当教員:薬局薬剤師としての実務経験を有する 2. 授業内容:実務経験を踏まえて、機能形態学が薬剤師にとって重要な知識であることが理解できるよう努める。 3. 授業形態:講義
機能形態学Ⅲ(ホメオスタシス)	内手 昇、高野 克彦	3	2020年度 前期	必修	講義・演習・実習	1	①高野 克彦、②タンパク質・ペプチド系ホルモンによる調節機構、オータコイドによる調節機構、サイトカイン・増殖因子による調節機構、人体解剖学学習、③講義・演習・実習
薬理学Ⅱ(臓器別薬理)	高橋 達雄、野村 政明	3	2020年度 前期	必修	講義	1	薬物治療における医薬品の使用とその作用機序が結びつくように解説する。(講義:野村政明)
薬物治療学Ⅱ(臓器別疾患)	岡田 守弘	4	2020年度 前期	必修	講義	1	1. 教員名:岡田守弘 2. 授業内容:病院と保険薬局において調剤業務・製剤業務・DI業務・薬剤管理指導業務・治験管理業務・医療安全業務等に携わった経験を持つ教員が、実務経験をもとに各疾患における薬剤の使用法と治療上の注意点について他科目と関連付けて解説する。 3. 授業形態:講義
薬物治療学Ⅲ(臓器別疾患)	高野 克彦	4	2020年度 前期	必修	講義	1	担当:高野 克彦(病院薬剤師としての実務経験を有する)精神・神経疾患、眼疾患の薬物治療に関する講義を行う。
薬物治療学Ⅳ(免疫と悪性腫瘍)	野村 政明、石川 和宏	4	2020年度 後期	必修	講義	1	薬物治療における医薬品の適正使用や現状を、実務経験を踏まえて説明する。(講義:野村 政明、石川 和宏)

2020年度薬学部「実務経験のある教員等による授業科目」

栄養科学 (セルフメ ディケー ション)	杉山 朋美	4	2020年度 後期	必修	講義	1	1. 担当者: 学外講師(薬局薬剤師経験者) 2. 授業内容: 調剤薬局での業務経験で得られた食品と医薬品との相互作用に関する情報と、患者・顧客との相談対応の事例をもとに、食品と医薬品との相互作用(相互作用の機序、相互作用の具体例、薬局事例を用いた症例検討)について、実際の臨床場面をイメージさせながら、薬剤師としての適切なアドバイスや支援の方法をグループ討論をまじえて、実践に即して具体的に理解できるよう努める。3. 授業形態: 講義・演習
調剤学	石川 和宏、毎田 千恵子、野村 政明	4	2020年度 前期	必修	講義・演習	2	1. 実務経験のある教員: 石川 和弘、野村 政明、毎田 千恵子(病院薬剤師としての実務経験を有する) 2. 授業内容: 実際の臨床場面をイメージさせながら実践に即した具体的な調剤学に関する専門職能に関して講義することで、理解が深まるよう努める。3. 授業形態: 講義、演習、遠隔授業
医療英語	石川 和宏	3	2020年度 後期	必修	講義・演習	1	1. 実務家教員名: 石川和宏(病院薬剤師としての実務経験を有する) 2. 授業内容: 薬剤師業務に関する英文を題材にして、実際の臨床場面をイメージさせながら実践に即した具体的な専門職能に関して講義することで理解を促し、SGDにてより積極的な議論ができるように努める。3. 授業形態: 講義、及び演習
総合演習 Ⅲ	高橋 達雄、木村 敏行、佐藤 友紀、光本 泰秀、野村 政明、三浦 雅一、池田 啓一、松尾 由理、高橋 寿明、佐藤 安訓	3	2020年度 後期	必修	演習	1	薬物治療における医薬品の使用を実務経験を踏まえて、薬の作用機序が結びつくように解説する。(講義: 野村政明)
薬局薬品学	大柳 賀津夫、北山 朱美	4	2020年度 後期	選択	講義・演習	1	1. 教員名: 大柳 賀津夫、北山 朱美 2. 授業内容: 薬局薬剤師業務に携わった経験を持つ教員が、保険調剤業務、セルフメディケーションや 地域医療・地域保健などについて、経験を活かした授業を行う。3. 授業形態: 講義、演習
薬局経営学	大柳 賀津夫、北山 朱美	4	2020年度 後期	選択	講義・演習	1	1. 教員名: 大柳 賀津夫、北山 朱美 2. 授業内容: 薬局薬剤師業務に携わった経験を持つ教員が、薬局の管理や経営、調剤報酬算定などについて、経験を活かした授業を行う。3. 授業形態: 講義、演習
臨床生理学	濱田 敏彦	4	2020年度 後期	選択	講義	1	①濱田敏彦 ②臨床生理学の基礎及び応用。 ③講義
鍼灸学	宮村 健二	4	2020年度 後期	選択	講義	1	鍼灸師である教員が現代科学の言葉並びに古典の言葉で鍼灸について解説する。
臨床薬学系実習	高野 克彦、山田 豊、毎田 千恵子、岡本 晃典	4	2020年度 前期	必修	実習	1.5	担当: 高野 克彦(病院薬剤師としての実務経験を有する) 実務経験に基づいたTDMIに関する内容の講義・実習・演習
実務事前学習	大本 まさのり、荒川 由紀美、興村 桂子、佐藤 栄子、野村 政明、杉山 朋美、高野 克彦、岡本 晃典、石川 和宏、大柳 賀津夫、岡田 守弘、北山 朱美、多賀 允俊	4	2020年度 前期～後期	必修	実習	5	1. 担当教員: 実務経験を有する教員は、大本まさのり(薬局薬剤師)、石川和宏(病院薬剤師)、野村政明(病院薬剤師)、大柳賀津夫(薬局薬剤師)、岡田守弘(薬局・病院薬剤師)、高野克彦(病院薬剤師)の6名である。2. 授業内容: 実務家教員が中心となり、病院・薬局での薬剤師業務の経験を取り入れた授業を実施している。また、一部の授業は現役の薬剤師が学外講師として担当する。3. 授業形態: 講義・演習・実習
病院・薬局実習	村田 慶史、石川 和宏、北山 朱美、政氏 藤玄、多賀 允俊	5	2020年度 前期～後期	必修	実習	20	指導者として認定された指導薬剤師の下で、薬局・病院で薬剤師業務を体験する実務実習である。
高度医療薬剤師演習	野村 政明、毎田 千恵子、大本 まさのり、高野 克彦、岡本 晃典、石川 和宏、大柳 賀津夫、岡田 守弘	5	2020年度 前期	選択必修	講義・演習	5	学内: グループワークなどのアクティブラーニング型の授業に実務家教員がファシリテーターとして参加し、指導を行う(演習: 石川和宏、大本まさのり、大柳賀津夫、岡田守弘、高野克彦、野村政明) 学外: 金沢医科大学病院にて、がん化学療法・緩和ケア、栄養管理、感染制御、生活習慣病領域の専門薬剤師資格を持つ指導薬剤師の下で実施する体験型実務実習(実習: 政氏藤玄、多賀允俊、金沢医科大学病院薬剤師)

2020年度薬学部「実務経験のある教員等による授業科目」

東洋医薬学演習	劉 園英、川田幸雄、光本 泰秀、手塚 康弘、田邊 宏樹	5	2020年度 前期	選択必修	講義・演習	5	外部講師 1. 橋本英樹(はしもと医院・院長、漢方専門医) (漢方臨床応用特論、天然薬物薬効解析) (講義) 2. 越嶋実知代(越島漢方薬局・漢方専門薬剤師) (漢方特別講義)(講義) 3. 本郷 幸彦(株式会社ツムラ・漢方開発研究管理) (漢方臨床応用特論、現代医療に役立つ漢方薬)) (講義)
健康医療薬学演習	光本 泰秀、鍛治 聡、山崎 眞津美、三浦 雅一、池田 啓一、松尾 由理、大黒 徹	5	2020年度 前期	選択	講義・演習	5	① 北側智之((株)キリン堂・薬剤師) ② 未病対策特論(授業計画参照) ③ 講義、ワークシート ① 住谷 哲(日本生命病院・医師) ② 2型糖尿病治療の最前線(特別講義) ③ 講義
早期体験学習	石川 和宏	1	2020年度 後期	必修	実習・演習	1	1. 実務家教員名:石川和宏、岡田守弘、毎田千恵子(病院薬剤師としての実務経験を有する) 2. 実習内容:医療施設等への見学研修時に引率して実務経験を踏まえた補足説明等を加えることにより学習効果をより高めることに寄与する。また、必要に応じて、実際の臨床場面をイメージさせながら実践に即した助言等を与えることで、SGDIにより積極的な議論ができるように努める。 3. 授業形態:実習及び演習
医療人	村田 慶史、宇佐見 則行、石川 和宏、北山 朱美	1	2020年度 前期	必修	講義・演習	1.5	石川和宏、佐々木敏之、北山朱美、西上 潤、三ツ間泰弘、高橋喜統 薬剤師業務に携わった経験を持つ教員が、薬剤師の社会的役割、各領域における業務内容等に関する基本的知識を講義する。前野聡子、堀 有行、辻 裕之、谷内裕美子、竹下欣吾、中川明彦 大学病院において現役で活躍している医師、看護師、栄養士が、医療人としての各々の使命、多職種連携の意義とその実践について講義する。
看護学	中田 弘子	2	2020年度 後期	選択	講義	1.5	看護師資格を有する教員が実務経験に基づき、看護師の本来的な役割と看護の基盤となる理論、現代の看護の特徴および機能と倫理的な課題に関して講義する。
合計						67.5	